

ろぼっ子ビートン (1976~1977)

メディア TV アニメ

ジャンル ファミリー コメディ ロボット

製作国 日本

1976/10/12 ~ 1977/09/27

TV放映 火曜日
19:00~19:30
TBS

【解説】

『勇者ライディーン』でも協力体制にあった東北新社とサンライズ（当時は日本サンライズ）の製作によるご町内ドタバタロボットもの。プロデューサーは後の『ガンダム』第1作を担う渋江靖夫が担当した。小学生のマーちゃんこと正夫のもとに、アメリカの叔父がロボットのプラモデルを送ってきた。組み立て式のこのロボットを町の発明家ノーベルさんと一緒に製作するマーちゃんだが、どこをどうしたかロボットは自分の意志を持つろぼっ子ビートンとして誕生。ご飯が何よりも大好きなビートンは、いい年をして子供たちと遊んでいる中年ガキ大将のガキおやじたちを相手に大活躍を見せる。本作のキャラクターデザインには安彦良和も参加。物語中盤から登場のお色気ロボット・ネンネンに話題が集まった。

【クレジット】

演出	立花遊
	出崎哲
	四辻たかお
	原田益次
	小林三男
チーフディレクター	大隅正秋
プロデューサー	渋江靖夫
	松島忠
原作	大隅正秋
	飛行船企画
脚本	松岡清治
	吉川惣司
	金子裕
	吉田喜昭
キャラクターデザイン	安彦良和
	飛行船企画
作画監督	安彦良和
美術	半藤克美
	中村光毅
音楽	藤沢守
声の出演	白石冬美 ビートン（二代目）
	桂玲子 ビートン
	杉山佳寿子 マーちゃん
	北川知絵 トンちゃん

徳丸完	お父さん
弥永和子	お母さん
市川治	ノーベルさん
平井道子	ネンネン
永井一郎	ガキオヤジ
小山まみ	ウララ